

令和元年産そば（乾燥子実）の作付面積及び収穫量

－ そばの収穫量は、前年産に比べ42%増加 －

【調査結果】

1 作付面積

全国の作付面積は6万5,400haで、前年産に比べ1,500ha（2%）増加した。これは、他作物からの転換等があったためである。

2 10a当たり収量

全国の10a当たり収量は63kgで、作柄が悪かった前年産を40%上回った。これは、生育期間の天候がおおむね良好に経過したためである。なお、10a当たり平均収量対比は117%となった。

3 収穫量

全国の収穫量は4万1,200tで、前年産に比べ1万2,200t（42%）増加した。

図1 そば（乾燥子実）の作付面積、10a当たり収量及び収穫量の推移

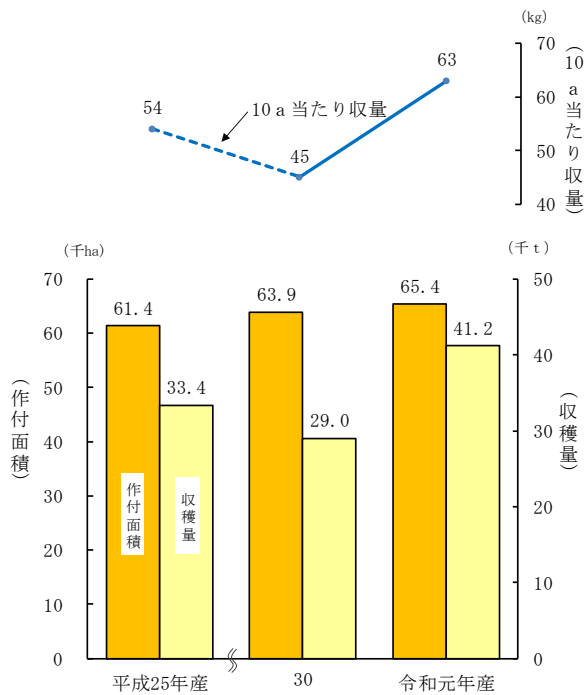
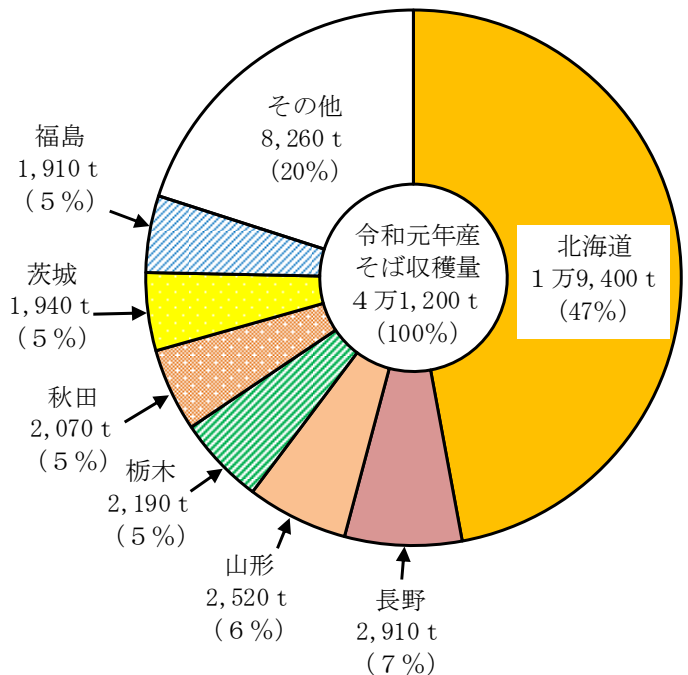


図2 令和元年産そば（乾燥子実）の都道府県別収穫量及び割合



○ そば（乾燥子実）とは、食用を目的に作付けし収穫した子実であって、景観形成用として作付けしたもの等を除く。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y18 】

◎ 調査結果の主な利活用

- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 経営所得安定対策（畑作物の直接支払交付金）の交付単価の算定等のための資料
- ・ 農業保険法（昭和 22 年法律第 185 号）に基づく畑作物共済事業の適切な運営のための資料

◎ 累年データ

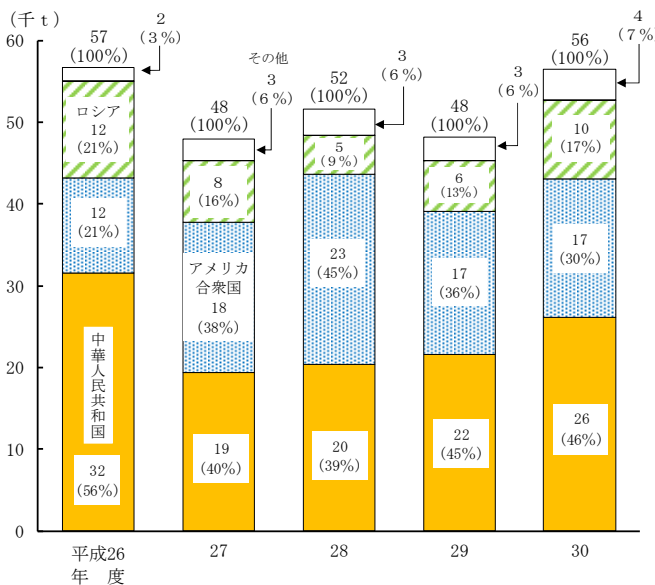
そば（乾燥子実）の作付面積、10 a 当たり収量及び収穫量の推移（全国）

区 分	作付面積	10 a 当たり 収 量	収穫量
	ha	kg	t
平成22年産	47,700	62	29,700
23	56,400	57	32,000
24	61,000	73	44,600
25	61,400	54	33,400
26	59,900	52	31,100
27	58,200	60	34,800
28	60,600	48	28,800
29	62,900	55	34,400
30	63,900	45	29,000
令和元年産（概数）	65,400	63	41,200

資料：農林水産省統計部「作物統計」

◎ 関連データ

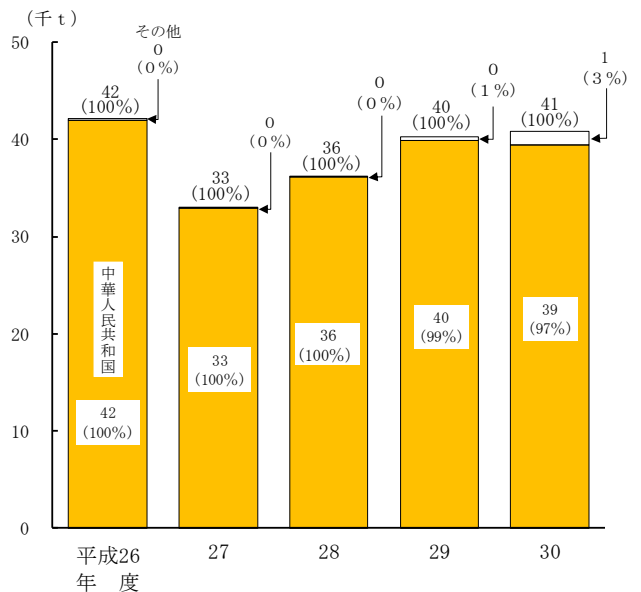
1 玄そば（殻付きのもの）の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

- 注：1 ()内の数値は、輸入量計に対する割合である（以下2まで同じ。）。
- 2 数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

2 そば（抜き実）の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

【統計表】

利用上の注意

- 1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		5 桁 (1 万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数 (下から)		2 桁	1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前 (原数)	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値 (統計数値)	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
 - 「0」： 単位に満たないもの (例：0.4ha→0 ha)
 - 「-」： 事実のないもの
 - 「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
 - 「△」： 負数又は減少したもの
 - 「nc」： 計算不能
- 3 秘匿措置について
統計調査結果について、生産者数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体 (計) からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。
- 4 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「令和元年産そば (乾燥子実) の作付面積及び収穫量」 (農林水産省) による旨を記載してください。

令和元年産そば（乾燥子実）の田畑別作付面積、10a 当たり収量及び収穫量

全国農業地域 都道府県	作付面積											
	計	前年産との比較			田	前年産との比較			畑	前年産との比較		
		対差	対比			対差	対比			対差	対比	
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%			
全 国 (1) (全国農業地域)	65,400	1,500	102	38,200	100	100	27,200	1,400	105			
北 海 道 (2)	25,200	800	103	9,570 △	120	99	15,700	1,000	107			
都 府 県 (3)	40,100	600	102	28,600	200	101	11,600	500	105			
東 北 (4)	16,900	400	102	12,900	300	102	3,950	110	103			
北 陸 (5)	5,350 △	170	97	4,790 △	190	96	564	19	103			
関 東 ・ 東 山 (6)	12,200	600	105	6,570	370	106	5,660	240	104			
東 海 (7)	569 △	50	92	468 △	54	90	101	4	104			
近 畿 (8)	919	16	102	887	17	102	32 △	1	97			
中 国 (9)	1,580 △	40	98	1,360 △	30	98	219 △	4	98			
四 国 (10)	119 △	17	88	68 △	9	88	51 △	8	86			
九 州 (11)	2,460 △	100	96	1,530 △	190	89	927	91	111			
沖 縄 (12) (都道府県)	51 △	2	96	-	-	nc	51 △	2	96			
北 海 道 (13)	25,200	800	103	9,570 △	120	99	15,700	1,000	107			
青 森 (14)	1,680	40	102	1,260	40	103	426	6	101			
岩 手 (15)	1,760 △	20	99	1,290 △	90	93	468	60	115			
宮 城 (16)	650 △	21	97	579 △	23	96	71	2	103			
秋 田 (17)	3,770	160	104	3,260	180	106	514 △	14	97			
山 形 (18)	5,260	220	104	4,490	160	104	765	46	106			
福 島 (19)	3,740	20	101	2,040	20	101	1,700	0	100			
茨 城 (20)	3,460	90	103	1,330	50	104	2,130	50	102			
栃 木 (21)	2,960	260	110	2,000	210	112	963	59	107			
群 馬 (22)	587	29	105	75	1	101	512	28	106			
埼 玉 (23)	346	4	101	110 △	1	99	236	5	102			
千 葉 (24)	246	49	125	14 △	6	70	232	55	131			
東 京 (25)	4 △	3	57	-	-	nc	4 △	3	57			
神 奈 川 (26)	21	0	100	x	x	x	x	x	x			
新 潟 (27)	1,240 △	90	93	898 △	102	90	337	8	102			
富 山 (28)	511 △	8	98	493 △	8	98	18	0	100			
石 川 (29)	308 △	18	94	273 △	15	95	35 △	3	92			
福 井 (30)	3,300 △	50	99	3,120 △	70	98	174	14	109			
山 梨 (31)	190	2	101	137	3	102	53 △	1	98			
長 野 (32)	4,410	160	104	2,900	110	104	1,510	50	103			
岐 阜 (33)	346 △	22	94	328 △	22	94	18	0	100			
静 岡 (34)	81	12	117	43	8	123	38	4	112			
愛 知 (35)	34 △	5	87	20 △	4	83	14 △	1	93			
三 重 (36)	108 △	35	76	77 △	36	68	31	1	103			
滋 賀 (37)	529	32	106	526	32	106	3	0	100			
京 都 (38)	121 △	1	99	119 △	1	99	2	0	100			
大 阪 (39)	1	0	100	1	0	100	0	0	nc			
兵 庫 (40)	241 △	17	93	237 △	13	95	4 △	4	50			
奈 良 (41)	24	2	109	2 △	1	67	22	3	116			
和 歌 山 (42)	3	0	100	2	0	100	1	0	100			
鳥 取 (43)	312 △	7	98	301 △	6	98	11 △	1	92			
島 根 (44)	684	5	101	529	3	101	155	2	101			
岡 山 (45)	198 △	6	97	174 △	3	98	24 △	3	89			
広 島 (46)	313 △	30	91	292 △	28	91	21 △	2	91			
山 口 (47)	73	2	103	65	2	103	8	0	100			
徳 島 (48)	45 △	19	70	16 △	6	73	29 △	13	69			
香 川 (49)	34	1	103	24 △	2	92	10	3	143			
愛 媛 (50)	34	2	106	23	0	100	11	2	122			
高 知 (51)	6 △	1	86	5 △	1	83	1	0	100			
福 岡 (52)	84	7	109	76	4	106	8	3	160			
佐 賀 (53)	32	6	123	16	1	107	16	5	145			
長 崎 (54)	157 △	5	97	109 △	1	99	48 △	4	92			
熊 本 (55)	591	5	101	396	3	101	195	2	101			
大 分 (56)	228	0	100	160	0	100	68	0	100			
宮 崎 (57)	262 △	25	91	155 △	24	87	107 △	1	99			
鹿 児 島 (58)	1,100 △	90	92	617 △	174	78	485	86	122			
沖 縄 (59)	51 △	2	96	-	-	nc	51 △	2	96			

注：1 「（参考）10a 当たり平均収量対比」とは、10a 当たり平均収量（原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a 当たり収量の比率である。

2 全国農業地域別（都府県を除く。）の10a 当たり平均収量は、各都道府県の10a 当たり平均収量に当年産の作付面積を乗じて求めた平均収穫量を全国農業地域別に積み上げ、当年産の全国農業地域別作付面積で除して算出している。

10 a 当たり収量		収 穫 量			(参 考)		
実 数	前年産 との比較	実 数	前年産との比較		10 a 当たり 平均収量 対 比	10 a 当たり 平均収量	
	対 比		対 差	対 比			
kg	%	t	t	%	%	kg	
63	140	41,200	12,200	142	117	54	(1)
77	164	19,400	8,000	170	113	68	(2)
54	120	21,800	4,200	124	113	48	(3)
53	133	8,960	2,400	137	133	40	(4)
37	106	1,970	50	103	103	36	(5)
65	105	7,930	740	110	97	67	(6)
37	142	213	55	135	109	34	(7)
44	191	404	195	193	107	41	(8)
31	97	494	△ 25	95	100	31	(9)
45	161	53	15	139	118	38	(10)
72	189	1,780	797	181	144	50	(11)
65	105	33	0	100	135	48	(12)
77	164	19,400	8,000	170	113	68	(13)
54	146	907	300	149	164	33	(14)
78	130	1,370	300	128	139	56	(15)
28	127	182	34	123	122	23	(16)
55	157	2,070	810	164	141	39	(17)
48	150	2,520	910	157	133	36	(18)
51	102	1,910	50	103	111	46	(19)
56	93	1,940	△ 80	96	81	69	(20)
74	100	2,190	190	110	97	76	(21)
89	100	522	25	105	100	89	(22)
40	78	138	△ 36	79	65	62	(23)
44	92	108	13	114	90	49	(24)
26	60	1	△ 2	33	53	49	(25)
43	90	9	△ 1	90	83	52	(26)
37	103	459	△ 20	96	97	38	(27)
44	119	225	33	117	122	36	(28)
21	175	65	26	167	111	19	(29)
37	103	1,220	10	101	103	36	(30)
57	121	108	20	123	110	52	(31)
66	122	2,910	610	127	112	59	(32)
39	134	135	28	126	111	35	(33)
22	100	18	3	120	69	32	(34)
27	338	9	6	300	113	24	(35)
47	204	51	18	155	131	36	(36)
52	208	275	151	222	102	51	(37)
31	155	38	14	158	100	31	(38)
42	168	1	1	nc	124	34	(39)
34	162	82	28	152	148	23	(40)
35	117	8	1	114	92	38	(41)
10	143	0	0	nc	32	31	(42)
36	113	112	10	110	129	28	(43)
23	74	157	△ 53	75	72	32	(44)
50	139	99	26	136	143	35	(45)
33	103	103	△ 7	94	118	28	(46)
32	94	23	△ 1	96	110	29	(47)
38	109	17	△ 5	77	79	48	(48)
44	200	15	8	214	163	27	(49)
56	233	19	11	238	156	36	(50)
32	160	2	1	200	128	25	(51)
56	110	47	8	121	175	32	(52)
69	153	22	10	183	157	44	(53)
35	67	55	△ 29	65	81	43	(54)
69	119	408	66	119	119	58	(55)
45	110	103	10	111	141	32	(56)
74	264	194	114	243	142	52	(57)
86	307	946	613	284	169	51	(58)
65	105	33	0	100	135	48	(59)

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び収穫量調査として実施したものであり、そばの生産に関する実態を明らかにすることにより、食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料、経営所得安定対策（畑作物の直接支払交付金）の交付単価の算定等のための資料、農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく畑作物共済事業の適切な運営のための資料等とすることを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

全国

(2) 調査対象者の選定

ア 作付面積調査（全数調査）

そばを取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

イ 収穫量調査

(ア) 関係団体調査（全数調査）

そばを取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

(イ) 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、そばを販売目的で作付けし、関係団体以外に出荷した農林業経営体から作付面積に応じて無作為に抽出した。

(3) 調査対象者数

ア 作付面積調査

関係団体調査		
団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①
団体 406	団体 401	% 98.8

イ 収穫量調査

関係団体調査			標本経営体調査				
団体数 ①	有効回収数 ②	有効回収率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回収数 ⑦	有効回収率 ⑧=⑦/⑤
団体 406	団体 355	% 87.4	経営体 10,297	経営体 1,517	% 14.7	経営体 880	% 58.0

注：「有効回収数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回収はされたが、当年産において作付けがなかった団体及び経営体は含まない。

3 調査事項

(1) 作付面積調査

田畑別の作付面積

(2) 収穫量調査

ア 関係団体調査

作付面積及び集荷量

イ 標本経営体調査

作付面積、出荷量及び自家用、無償の贈与、種子用等の量

4 調査期日

収穫期（主たる収穫期間は9月～11月）

5 調査方法

- (1) 作付面積調査
関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査により行った。
- (2) 収穫量調査
関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

6 集計方法

- (1) 作付面積調査
関係団体調査結果を基に、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。
- (2) 収穫量調査
関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた10a当たり収量に作付面積を乗じて算出し、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集により補完している。

7 調査の精度

- (1) 作付面積調査
本調査は、関係団体に対する全数調査結果を用いて全国値を算出していることから、目標精度を設定していない。
- (2) 収穫量調査
本調査結果（全国）の10a当たり収量を指標とした実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと0.8%である。

8 全国農業地域の表章区分

全国農業地域名	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東海	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
近畿	岐阜、静岡、愛知、三重
中国	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
四国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
九州	徳島、香川、愛媛、高知
沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
	沖縄

9 用語の解説

- (1) 「そば（乾燥子実）」とは、食用を目的に作付けし収穫した子実であって、景観形成用として作付けしたもの等を除く。
- (2) 「作付面積」とは、は種又は植付けをしてからおおむね1年以内に収穫され、複数年にわたる収穫ができない非永年性作物を作付けしている面積をいう。
なお、作付面積には被害等により収穫できなかった面積が含まれている。
- (3) 「収穫量」とは、収穫し、収納（保存又は販売できる状態にして収納舎等に入れること）がされた一定の基準（品質・規格）以上のものの量をいう。

- (4) 「10 a 当たり収量」とは、実際に収穫された 10 a 当たりの収穫量をいう。
- (5) 「10 a 当たり平均収量」とは、原則として直近 7 か年のうち、最高及び最低を除いた 5 か年の平均値をいう。
ただし、直近 7 か年全ての 10 a 当たり収量が確保できない場合は、6 か年又は 5 か年の最高及び最低を除いた平均とし、3 か年又は 4 か年の場合は、単純平均である。
なお、3 か年に満たない場合は、作成していない。
- (6) 「10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量に対する 10 a 当たり収量の比率をいう。

10 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（作付面積は令和 2 年 3 月予定、収穫量は令和 2 年 4 月予定）するとともに、その後発刊する『令和元年耕地及び作付面積統計』及び『令和元年産作物統計』に掲載する。
なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】
この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「いも・雑穀・豆」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y18 】

【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省>組織別から探す>大臣官房

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省>組織別から探す>政策統括官

https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/

お問合せ先

◎本統計調査結果について

・作付面積に関すること

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3681

（直通）03-6744-2045

FAX： 03-5511-8771

・収穫量に関すること

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3682

（直通）03-3502-5687

FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 広報普及班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589

（直通）03-6744-2037

FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<https://www.e-stat.go.jp/>



農林業センサス

令和2年2月1日現在で、2020年農林業センサスを実施します。

○農林業経営体調査（令和元年12月中旬～令和2年2月末）

○農山村地域調査（令和元年12月上旬～令和2年2月末）

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

また、調査票はオンラインによる回答も可能です。

農林業センサスホームページURL：<https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>